

きずな

発行日 令和3年12月1日
発行 座間市青少年指導員協議会
住所 座間市立野台1-1-4
(市立青少年センター内)
電話 046(253)8415

特別企画(2・3面)

中学生から佐藤市長へ 12の質問!!

座間市長と市の未来を担う中学生を質問アンケートで結ぶ特別企画を、各中学校生徒会の協力と市長の快諾を得て実現しました。座間市のTOP佐藤市長はどんな人なのか。51の質問から厳選した12問に答えていただき、市長の人柄に迫りました。

野外部・文化部活動報告

《 芹沢公園内「栗原水源」の見学及び写真で見る「地下壕」 》

10月17日、青少年指導員の研修会が、今年度は野外部・文化部合同で実施されました。コロナ禍により昨年からの研修等を控えていたため、久しぶりに各地域の指導員の方々と顔を合わせることができました。研修内容は芹沢公園内の「栗原水源」及び「地下壕」の見学です。



はじめに座間市の水道施設(栗原水源)について市の担当職員から説明があり、その後水道事業について詳しくお話を聞くことができました。市内には配水場や、水源地が複数存在することや、地下水と泉水の割合、また水質を維持するための取り組みなどを聞き、普段何気なく使っていた「水」に対する意識が変わりました。



手押しポンプ



次は、「地下壕」の見学ですが、安全面の観点から中に入ることはできませんでしたが、市の担当職員が地下壕内部の様子を撮影した写真パネルを用いて詳しく説明してくださいました。また、芹沢公園にはかつて高座海軍工廠の地下工場がおかれ、戦闘機の製造のために台湾から多くの少年が動員されていたこと、台湾少年工の歴史を記念して設立された顕彰碑についても改めて知ることができました。

今回の研修を通じて経験したことを参考に今後の青少年指導員の活動に活かしていきたいと思えます。そして、わかりやすく丁寧に説明をしてくださいました市職員の方々に深く感謝いたします。

(座間中学校区：有山 博幸)



顕彰碑



座間市内の中学生から佐藤弥斗市長へ 編集部で厳選した12の質問に お答えいただきました

インタビューに答える佐藤市長（左）と
萩原会長（中）大矢きずな部長（右）



座間中学校

Q 好きな言葉とその理由を教えてください

A 「みんながってみんないい」金子みすゞさんの言葉です。地球上の全てのものは、違うから生まれ存在することができる。
「一人はみんなのために、みんなは一人のために」日本のラグビーの精神論ですが、平安時代の武将 石田為久の戦の旗にも「大一大万大吉」と書かれた「一人が万民のために、万民は一人のために尽くせば、天下の人々は幸福になれる」という考えが基だそうです。



座間中学校

Q 市長になろうと思ったきっかけを教えてください

A 地域に火力発電所ができるという話がきっかけで、都市計画法など行政の仕組みを改めて知り、政治に興味を持ちました。そして座間市の未来を築いていきたい気持ちから市議会議員に、さらにその気持ちが強くなり市長にならせていただきました。



西中学校

Q 今の座間市を「〇〇な座間」とあらわすなら、どう考えますかのちにどのような座間にしたいですか

A 「古きよきものが残る座間」という風に思っています。古きよきものは残し、新しい良きものも取り入れていく。日本一元気で楽しく幸せを感じられる街にしたいと思います。



西中学校

Q 佐藤さんが中学生の時に、どのような学校を築き上げようと思っていたのですか。また、それに向けてどのようなことを意識していましたか

A 小学校のころ、着ている服が粗末であったりして、学年で問題になるようないじめにありました。割と楽観的でしたが“なくさなければいけない”と。中学生のころは、「中学生にもなってこんな子どもじみたことをするなんて」と思い、いじめられているお友達に話しかけたり、ぼつんとしているお友達に話をして、仲間外れにならないように気をつけていました。いじめなどが無い学校にしたかったんだろうなと思います。



東中学校

Q リーダーとして大切なことは

A 皆さんの意見を聞き、その意見を総合して方向性や全体の大きな目標を示すこと。周りの方々にも感謝を忘れずに、その気持ちを伝えること。皆さんの良い面を引き出し、それぞれの特性を生かせる環境を整えることだと思います。



東中学校

Q 目標を達成するのに必要なことは

A 「すべては自分が成長するために与えられていること」ととらえ、前向きに明るく元気に進んでいく力強さが大切だと思います。自分と周りの人を信じる力。チャンスの神様は前髪しかないで、そのチャンスを見極める目と、前髪をしっかりとつかめる努力を常にしていくこと。「常に誠心誠意人に尽くしている」こと。頑張っている自分をほめてあげることとても大切な。

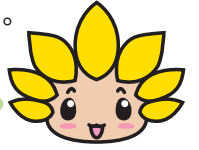


中学生の質問に誠実に答える佐藤市長からは、未来を担う彼らへの熱い思いが伝わってきました。

はじめの“好きな言葉”では「大好きな金子みすゞさんの言葉を本当に解らないと軽々しく使えないなど、改めて

この言葉で良かったと再確認した。」と、インタビューには誠心誠意対応していただきました。紙面の都合で書ききれない回答が多々あることをご容赦ください。

佐藤市長ご協力ありがとうございました。



栗原中学校

Q 教育についてどのような考えをお持ちですか

A すべての子どもが安心・安全に教育を受けられる環境を整えるのが、行政の役目だと考えています。教育の現場では、将来社会に出たときに、生きていくのに困らない知識と経験をさせていくのが大人の役割だと考えています。本人が望む将来像に向けてできる限り経験や知識を得られる環境を整えたいです。



栗原中学校

Q 座間市の変えたいところはどんなところですか

A ①先人の方たちが積み重ねてきた、素晴らしい歴史を多くの皆さんに知っていただきたい。②皆さんが、もっと市政に参加しやすい環境を整えていきたい。③“最少の経費で最大の効果を”座間市にある資源を組み合わせ、創意工夫を皆さんとしていきたい。④すべての人が幸せを感じられるような座間。さらにそれを進めていきたい。



相模中学校

Q 市内のお気に入りの場所を教えてください

A 芹沢公園、かみが沢公園、谷戸山公園、鈴鹿長宿、いっぺい窪、さがみ野(桜道)(ストリートガーデン)、相模が丘の桜百華の道、相模川 自然が多いところが好きです。



相模中学校

Q SDGs及び持続可能な社会の実現のために中学校でも本気で取り組みたいと考えています。座間市におけるSDGsの達成度とSDGsの達成に向けた具体的な取り組みが知りたいです

A 中学生の方たちからSDGs(エスディーズ)の質問が出ること、中学校で本気で取り組みたい、と言ってくれた力強さ、本当にうれしく思いました。市の次期総合計画の策定の中にこの考え方を取り込んで、SDGsの考え方に沿った形に整理をしていきたいと考えています。今、力を入れているのは、ごみの資源化とごみを減らす取り組み、貧困をなくそうという開発目標と生活困窮者への自立支援です。



南中学校

Q 子ども向けのわかりやすい市ホームページを作る予定はありませんか

A どういうものをおのぞみかな?というのがありますが、ホームページの中に「子どものページ」を作ることは可能です。子どもたちからの要望や企画を出していただくこともできます。子どもたちが必要な情報を子どもたちのほうで選んでもらい、利用者側の目線で整理して提案していただけるとありがたいです。



南中学校

Q コロナウイルスの影響が終わったらどうしていきますか

A 話をするのがとても楽しいので、小中学校を回ったり登下校のパトロールなど、小中学生や市民の皆さんと沢山話す機会を作りたいと思っています。



野外部・文化部合同研修会を終えて

10月17日(日) 合同研修会を行いました。当日は雨風が強く肌寒い日でしたが多くの方に参加して頂きました。今回の研修目的の地下壕には残念ながら入れませんでしたが、パネルで中の様子を説明して頂きました。後日、実際に見に行ってみると多くの人が見に来ていました。中をのぞき込んでいた子どもが「中、入って見たかったな」と言っていた言葉に私も同感です。今回は他に水道の話聞き実際に水源の見学をしたり、市役所からのウォーキングは出来ませんでしたが、公園のなかを歩いたり『合同研修会』にあった内容だったと思います。

(野外部長：山本 千種)



栗原水源



ちかごろ らいでん
地下壕の雷電〔模型〕

第42回 青少年芸術祭

● お問い合わせ 青少年課
046-253-8415

人形劇部門	ゆかいな人形の フェスティバル	令和4年1月29日(土) 13時～(12時30分：開場)	ハーモニーホール座間 小ホール
音楽部門	吹奏楽ジョイントコンサート ～広げよう音楽の輪～	令和4年3月12日(土) 12時20分～(12時：開場)	ハーモニーホール座間 大ホール
展示部門	青少年美術展	令和4年2月26日(土)・27日(日) 9時15分～17時 ※27日は16時	ハーモニーホール座間 小ホール
舞踊部門	ダンシング イン ZAMA 2022	令和4年3月27日(日) 13時～(12時30分：開場)	ハーモニーホール座間 大ホール

令和3年度 青少年フェスティバル開催日

12月4日(土) 9:00～12:00(雨天中止)	西中学校区	部活動見学会 (部活動紹介他)
12月4日(土) 10:00～12:00(雨天中止)	南中学校区 (南中学生対象)	スリッパ飛ばし・ストラックアウト・キックターゲット他

※4中学校区は地域の事情により開催を見送り

令和3年度市表彰

自治功労表彰(教育文化)

- 令和3年11月3日(水・祝)
- ハーモニーホール座間大ホール

市制施行50周年式典で、現青少年指導員協議会会長の萩原正恵さんが受賞されました。〔13期目(現)26年目〕

【受賞コメント】

長年に渡り青少年指導員としての功績が評価されたようです。本当にありがたい事と思っています。これもいつも一緒に頑張ってくれている、また、ささえて下さっている指導員仲間がいるおかげと感謝申し上げます。

(会長：萩原正恵)

座間市市制施行50周年記念式典



編集後記

年が明けてもコロナ禍が続き、想像以上の感染拡大に遭遇し収束の兆しもなくほぼ9ヵ月間は度々緊急事態宣言が出されたことで、不要不急の外出禁止やイベント・活動も中止となり日々不安な生活を送っておりました。

感染対策には手洗いやマスク着用、真夏でも人混みの中ではマスク着用が一般的な光景となり、私達の生活様式も大きく変わりました。長期化している現在、国民へのコロナワクチン接種が進み、十分な感染対策を行うことで、ようやく落ち着きが見られるこの頃です。これまでの生活に一日も早く戻るように願っています。

(きずな部会：佐久間 頼夫)